

第8回 関西皮膚自己免疫疾患談話会

代表世話人 大阪大学医学部

皮膚科 教授 片山 一朗

当番世話人 関西医科大学附属枚方病院

皮膚科 教授 岡本 祐之

当番世話人 和歌山県立医科大学付属病院

皮膚科 教授 古川 福実

日時 平成 28 年 7 月 1 日 (金) 19:00~21:00

会場 ホテルグランヴィア大阪20階「名庭の間」

大阪市北区梅田3-1-1 TEL: 06-6344-1235

<製品紹介> 「献血グロベニン-I 静注用」 日本製薬株式会社

<一般演題>

座長: 関西医科大学附属枚方病院 皮膚科 教授 岡本 祐之 先生

19:00~19:15

1: 「ガンマグロブリン大量療法が奏功した 水疱性類天疱瘡の症例」

1) 市立豊中病院皮膚科

○ 横見明典

19:20~19:35

2: 「ハリー解熱鎮痛薬L®が原因と考えられた 中毒性表皮壊死融解症の1例」

1) 東大阪市立総合病院皮膚科

○ 園山悦子、渡邊愛子、猿喰浩子

19:40~20:00

3: 「治療中にHPI°脳炎を合併した水疱性類天疱瘡の1例」

1) 大阪医科大学皮膚科

○ 島本純子、谷崎英昭、笹川賀生、兪明寿、黒川晃夫、森脇真一

20:00~21:00

<特別講演>

座長: 和歌山県立医科大学 皮膚科 教授 古川 福実 先生

『水疱性類天疱瘡の診断と新しい治療法』

演者: 慶應義塾大学皮膚科学教室

教授 天谷 雅行 先生

共催: 関西皮膚自己免疫疾患談話会 日本製薬株式会社

参加費として 500円お申し受け致します。尚、会終了後、情報交換会を予定しております